

いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会
2024年9月1日 〒173-0005 板橋区仲宿 54 番 10 号
第451号 板橋産連会館

電話:03-3962-0131

FAX:03-3962-0133

(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/management/1005779.html> ※年7回(不定期)発行となります

今号のトピックス

- 1 板橋区版プラスチック・スマート(庁内)の推進
- 2 板橋エコアクション取組事業者募集中
- 3 環境関連補助金・支援策情報

板橋区版プラスチック・スマート(庁内)の推進

私たちの暮らしは、ペットボトル、食品トレイ、レジ袋など、使い捨てのプラスチック包装であふれています。使い捨てプラスチックは便利ですが、地球環境に負荷を与え、海洋汚染、地球温暖化などの環境問題につながっています。

今一度、日々の生活を見直し、私たち一人ひとりが、「使い捨てプラスチックごみ」を減らしていくため、できることから行動していきましょう。

1. 区役所などにマイボトル用のウォーターサーバーを設置しました
使い捨てプラスチック(ペットボトル)ごみ削減の一環として、区役所をはじめとする以下の区施設に、マイボトル用のウォーターサーバーを設置しております。設置しているウォーターサーバーは、水道水を浄水フィルターでろ過し給水を行う水道直結型のものです。お持ちのマイボトルに、冷水・常温水を無料で給水することができます。

【設置施設】令和6年7月15日現在

区役所本庁舎(1F)、赤塚支所(1F)、エコポリスセンター(1F)、熱帯環境植物館(2F)※、リサイクルプラザ(2F)、仲町ふれあい館(2F)、文化会館(1F)、グリーンホール(1F)、赤塚体育館(1F)、高島平温水プール(1F)、小豆沢体育館(1F)、植村記念加賀スポーツセンター(1F)教育科学館(1F)、まなぼーと大原(2F)、まなぼーと成増(1F)、氷川図書館(2F)、高島平図書館(1F)、東板橋図書館(1F)、西台図書館、志村図書館(1F)、成増図書館

※別途入館料が必要

(注)使い捨てプラスチックを削減し、マイボトルの利用を推進する取組です。給水スポットにはコップなどの使い捨て容器はご用意しておりません。マイボトルをご持参のうえ、利用ください。



2. 一部の自動販売機の商品ラインアップを缶ビン飲料に統一しました
環境への取組の一環として、公共施設の一部の自動販売機でペットボトル飲料の販売を取りやめ、缶などの飲料のみの販売に切り替えています。

区役所(1 階)、赤塚支所(1 階)、熱帯環境植物館、エコポリスセンター、リサイクルプラザ、グリーンホール、まなぼーと大原

3. 会議などでのペットボトル飲料の提供を取りやめています
区が主催する会議などでは、現在ペットボトルでの飲料の提供を取りやめております。ペットボトル以外の容器での提供やマイボトルのご持参を依頼させていただくなど、ワンウェイプラスチックの削減に取り組んでいます。

4. 問合せ

環境政策課 スマートシティ・環境政策係

〒173-8501 板橋区板橋 2-66-1 区役所北館 7 階 12 番窓口

電話:03-3579-2591 Eメール: s-kankyo@city.itabashi.tokyo.jp



板橋エコアクション取組事業者募集中

板橋エコアクション(IEA)は、事業所の皆様の可能な範囲で、環境に配慮した行動を行い、その行動を評価・継続することにより、新たなライフスタイルの定着に繋がることを目的とした事業です。マネジメントシステムの手法を用いて、省エネルギーや環境負荷の低減を促進します。

板橋区では、板橋エコアクションの取組事業者を募集しています。



取組事例	効果
エコに関する社員の意識改革を行い、冷暖房のこまめな温度管理等を行った。	年間電気使用量 ー11.2%
公共交通機関を利用し、現場近隣駅で待ち合わせて相乗りして現場に向かうようにした。	年間ガソリン使用量 ー27.9%

1. 板橋エコアクションに取り組むためには

(1)活動申請

会社の概要や取組に対する意気込みを記入した書類(データ)を事務局に提出し、サービス利用を開始します。

(2)データ収集

エネルギー使用量及び廃棄物排出量の過去のデータを入力して傾向を把握します。

(3)目標設定

エコアクション項目の選定・各種項目について目標の設定と実践計画を立てます。

(4)エコレポートを提出し、実際に行動

作成したエコレポートを事務局に提出し、実践計画に基づき実際に行動します。

エコレポートの詳細は、下記アドレスからホームページにアクセスし、ご参照ください。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/management/iea/1005817.html>



2. 板橋エコアクションの利点

- ・ISO14001 を基盤として、内容を様式に簡潔にまとめているので、環境マネジメントシステムについて知識がない場合でも簡単に取り組める。
- ・登録・審査料が無料
- ・レベルが3段階に分かれているので、可能な範囲で取り組める。
- ・いたばし環境アクションポイント事業における優遇(5,000 ポイント)
- ・板橋区施工能力審査型総合評価方式における企業の地域貢献評価点加点(レベルC取得企業のみ対象)
- ・産業融資制度利子補給の優遇措置(利子補給割合加算率:1割)
- ・工場変更認可手数料の免除(7,600 円/件)
- ・板橋区 HP に事業者名を掲載します。

3. 問合せ

環境政策課 脱炭素社会推進係

〒173-8501 板橋区板橋 2-66-1 区役所北館 7 階 12 番窓口

電話:03-3579-2622 Eメール: s-kankyo@city.itabashi.tokyo.jp

(参考)板橋エコアクションの効果事例



環境関連補助金・支援策情報

2024(令和6)年度に実施される環境関連の補助金・支援策情報(主に事業所向け)の一部をご紹介します。詳細については、実施団体のホームページ等をご確認ください。

1. PFOS 含有泡消火薬剤を交換する費用の補助

東京都では、都内における新たな PFOS 排出リスクの低減を目的として、都内の PFOS 含有泡消火薬剤の交換を進めるため、全国初の事業を開始します。

本事業では、都内に駐車場を有する事業者等を対象に、PFOS 含有泡消火薬剤を交換する際の新しい消火薬剤の購入費及び撤去した消火薬剤の処理費などを補助します。

※PFOS(ピーフォス) 有機フッ素化合物の一種で、法律により一部の用途を除き製造・使用等が禁止されています。一部の古い泡消火薬剤に含まれており、今でも地下駐車場などに設置されている場合があります。

(1)補助事業の内容

■ 補助対象者

大企業、中小企業、マンション管理組合、その他公益法人、等

■ 補助対象機器

都内の駐車場に設置した固定式泡消火設備

※消防車や消火器は除きます。

■ 補助対象経費

- ・PFOS 非含有泡消火薬剤の購入・据え付け等に要する経費
- ・泡消火薬剤貯蔵槽、配管等の洗浄に要する経費
- ・撤去した PFOS 含有泡消火薬剤の処理に要する経費 等

■ 補助金の額

大企業:補助対象経費の 2 分の 1 の額(上限 500 万円)

その他:補助対象経費の 3 分の 2 の額(上限 700 万円)

※補助の対象は事業者ごととさせていただきます。

■ 補助条件

・一般社団法人日本消火装置工業会が発行する『PFOS 含有泡消火薬剤管理台帳登録済証』(例:右図)が貼布されている設備であること。

・交付決定の日から令和 7 年 10 月 31 日(金曜日)までに検査が完了し、東京都環境公社へ実績報告を行うこと。詳しくは、要綱等をご参照ください。



■ 申請期間

令和 7 年 3 月 31 日(月曜日)まで

(2) 申請手続き等

■ 申請受付窓口

申請を希望される方は、以下までご連絡ください。

公益財団法人東京都環境公社 技術支援部 技術課

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 4-26-5 東京トラフィック錦糸町ビル 8 階

電話 03-3633-2282

E-mail kaizen-pfos@tokyokankyo.jp

(9 時～12 時、13 時～17 時まで(土日祝祭日は除く。))

(3) 補助金事業の概要や要綱等

補助金事業の概要や要綱等については、事業ホームページをご参照ください。

【東京都環境局ホームページ】

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/water/groundwater/sonota>

【東京都環境公社事業ホームページ】

<https://www.tokyokankyo.jp/apply/pfos/>

(4) 問い合わせ先

(補助金事業の概要)

東京都環境局環境改善部化学物質対策課

電話 03-5388-3427

(補助金申請手続き)

公益財団法人東京都環境公社技術支援部技術課

電話 03-3633-2282